

特別賞にJABMEE

東京都女性活躍推進大賞

東京都は16日、「2018年度東京都女性活躍推進大賞」の贈呈式を開いた。写真。すべての女性が意欲と能力に応じ、多様な生き方が選択でき



る社会の実現に向け、女性の活躍推進に取り組む企業や団体、個人を表彰するもので、今回は大賞3団体1個人、優秀賞5団体1個人、特別賞2団体を選定した。

贈呈式で小池百合子知事は「女性の働き方を考えると男性の働き方も見直すこととなる。誰もが輝く東京であることが、東京の最大のエネルギーなので、さらに活躍されることを祈念している」とあいさつした。

特別賞の建築設備技術者協会(JABMEE)は、女性技

術者を対象とした交流会や見学会を実施し、ネットワークを形成している。12年に4人の発起人で発足した設備女子会(徳弘洋子会長)は登録者数600人以上となった。

優秀賞の港シビルは新領域「施工管理事務」を確立した。未経験者の女性を配置して、ドボジョの育成を図り、監理技術者の残業時間をピーク時間で10時間削減するとともに、時短勤務やテレワークを導入・活用した。同じく優秀賞のレオパレス21は、結婚や出産などのライフイベントによる退職者が復帰できる「カムバック制度」を導入した。男性の育児休業取得率が33・3%となり、そのうち2割近くは1カ月以上の取得となった。